

平成30年度第3回庄原市「学びの革新」推進協議会

平成31年1月30日（水）13:00～16:45 庄原市立西城中学校

「本市児童生徒の『主体的な学び』を促進する教育活動を推進するとともに、学校全体での組織的なカリキュラム・マネジメントの実現に取り組むことにより、児童生徒の資質・能力の向上を図ること」を目的に、研修会を行いました。

【研究授業】 教科等：第2学年 総合的な学習の時間
「沖縄を活性化させた秘密を探ろう
～西城未来プロジェクトへつなぐ～」
授業者：西城中学校 教諭 角谷 みさき
教諭 辻坊 雅美

【研究協議】 庄原市教育委員会教育指導課 指導主事 小谷 綾子
【指導・講話】 広島県教育委員会義務教育指導課 指導主事 高木 和希



【グループ協議より】

- ◆3年間を見通した単元構成が参考になった。
- ◆自然に意見を出し合い、話し合いに行き詰ったときには他のグループからヒントをもらおうとするなど、主体的・協働的な学びの姿が見られた。
- ◆本時の目標は、思考ツールを使うことだったのか。ねらいを明確にして指導することが大切である。
- ◆どのような思考をするかによって、思考ツールを選ばせることが必要である。



【指導・講話】

- ◆思考ツールは、効果的に活用することで、協働的・対話的な学びを促し、学習の振り返りや授業改善に生かすことができるものである。
- ◆総合的な学習の時間で育成する資質・能力の一つとして、知識・技能の整理をすること。
- ◆探究な見方・考え方を教科等横断的に働かせるため、カリキュラム・マネジメントを行うこと。



【協議・演習】「資質・能力の育成に向けた総合的な学習の時間の全体計画の改善について」 庄原市教育委員会教育指導課 指導主事 和田 杏奈



- 新学習指導要領に基づき、目標や育成したい資質・能力を具体的に設定すること、探究課題が適切であるか、学年、校種間の系統が図られているか見直すことが必要である。
- 【演習】総合的な学習の時間全体計画を見直し、作成する。

【参加者の感想等】

- ◆PDCAサイクルをしっかりと回すことを意識して、総合的な学習の時間の学習内容等を見直し、改善を行っていきたい。
- ◆自校で、子供が必然性をもって臨める探究課題について協議したい。

【参加者の感想等】

- ◆授業参観を通して、自校の取組を見直すことができた。グループ協議において、学校の取組について異校種間の交流ができ、有意義だった。
- ◆生徒の生き生きと学ぶ様子に元気をもらった。自身や自校の取組に、本研修の学びを生かしたい。
- ◆全体計画を見直しているところだったので、見直す視点を具体的に示され、参考になった。